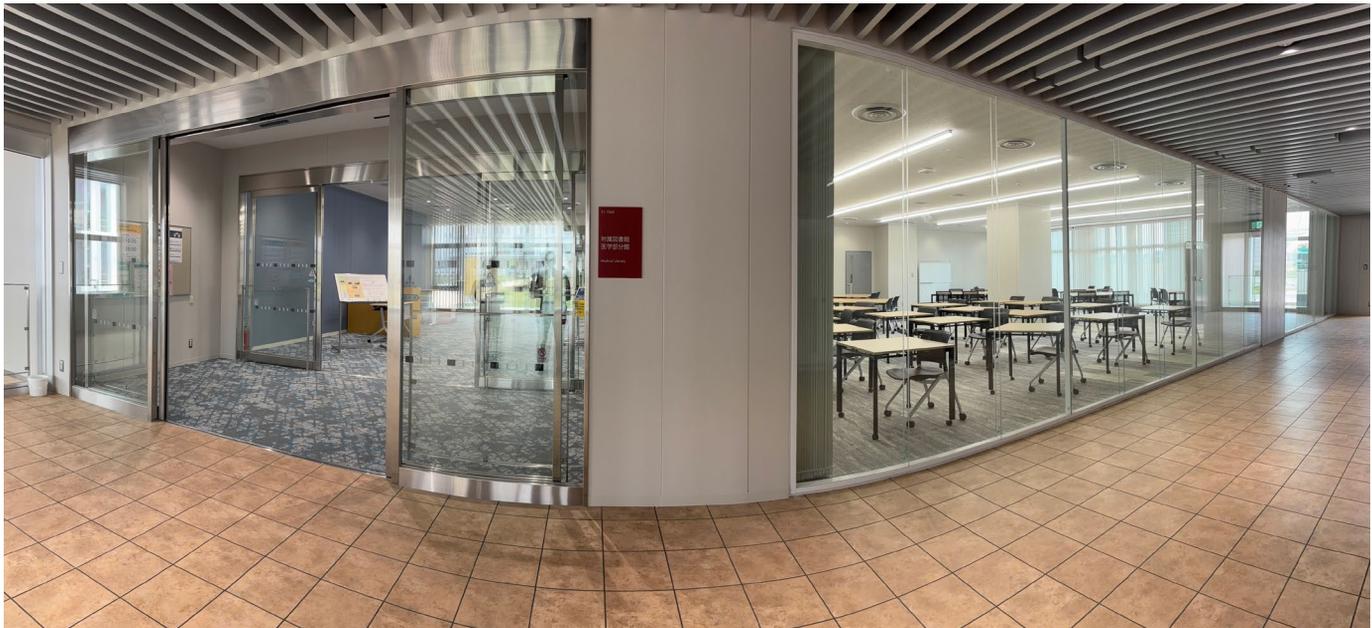




2025年4月1日医学部分館（西普天間キャンパス）開館



目次

2025年4月1日医学部分館開館	…1	第18回 琉球大学びぶりお文学賞 選考結果	…7
新医学部分館の開館について	…2	第18回 琉球大学びぶりお文学賞表彰式	…8
図書館の地域貢献活動が表彰されました	…3	びぶりお文学賞受賞者の言葉	…8
2024年度学外企画展を開催	…3	第19回の募集について	…8
出張ミニ展示会「おでかけ貴重書、〇〇へ行く！」を開催	…4	館内企画展を開催	…9
待ったなし？オープンアクセス義務化とは	…5	「宮良殿内文庫」が国の重要文化財に指定へ	…10
図書館へ行って学生証アプリを使おう！	…6	「琉大図書館Podcast別館」を開始しました	…10
学修支援セミナー「先輩に聴く！」シリーズを開催しました	…6	図書館所蔵資料が利用された出版等	…10
カームダウン・クールダウンスペースを設置しました	…7	琉球大学附属図書館への支援をお考えの方へ	…11
		図書館日誌	…12
		図書館データ集（2024年度）	…14
		図書館組織図	…15

琉球大学附属図書館ウェブサイト

URL:<https://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/>

各種SNSもやっています！



https://x.com/ryukyus_lib



https://www.instagram.com/ryukyus_lib



<https://booklog.jp/users/ryukyus-lib>



<https://www.youtube.com/channel/UCaO7QIBLwiOSRIOgQhK2x3A>

図書館からのお知らせは要チェックだよ！



新医学部分館の開館について

本学医学部の西普天間キャンパス移転にともない、附属図書館医学部分館が医学部教育棟2階に移転しました。ワンフロアの図書館となり利用しやすくなったほか、能動的な学修が可能なラーニング・コモンズを新設しました。

新しい医学部分館では、学生・教職員の様々な学修・研究の形に対応できるように設備を整えておりますので、皆様のご来館をお待ちしております。



従来通りの学修に加えて、PCを活用した学修に対応できるように、館内全域に複数の無線LANアクセスポイントを配置し、ほとんどの閲覧席には電源コンセントも設置しています。

【座席数】
129席（4名がけテーブル100席、カウンター席15席、ソファ席10席、昇降デスク2席、視聴覚用2席）

閉館時に返却可能なブックポストを設置しています。



自由に座席配置を組み替えて利用可能なラーニング・コモンズを設けています。通常の学修利用の他、グループでの利用、講習会・イベント等での利用も可能です。

【座席数】 56席（可動式机・椅子ともに56台）
【設備】 可動式モニター1台
可動式ホワイトボード4台

図書館の地域貢献活動が表彰されました

保存公開係が、令和6年度国立大学法人琉球大学地域貢献活動表彰で「地域貢献表彰」を受賞しました。この表彰は、「地域の発展に貢献するとともに琉球大学の名誉を高めるための取組を実施している教職員の業績を讃え、その優れた取組を学内外に広め、本学における地域貢献活動を一層推進すること」を目的に実施されています。

保存公開係は、図書館が所蔵する文化資源の貴重資料を地域社会へ還元することを企図し、貴重資料の展示会を学内で1994年度から開催し、2001年度からは学外開催へと展開しています。また、2022年度から「おでかけ貴重書、〇〇へ行く!」（※「〇〇」は開催地名）と題したミニ展示会を琉球列島内のさまざまな地域で開催しています。その他、SNS（X・Instagram）やYouTubeを活用した情報発信や、収集した貴重な沖縄関係資料を電子化し、広く一般に公開するなどの活動を実施しています。

この表彰では、「大学図書館の使命としての資料の収集及び保存に加え、その積極的な公開を行うことについては、地域資料や貴重本などに関心を示す人々にとって望まれ続ける活動であり、本学の評価を高めていると言える」と評価されました。

今後、これまで行ってきた取組のブラッシュアップを図りながら、図書館が主催する地域連携事業のさらなる認知度向上と地域ステークホルダーとの継続的な関係性の構築を目指していきます。



2024年度学外企画展を開催

図書館では、地域貢献の一環として毎年秋に本学所蔵資料を公開する学外企画展を開催しています。2024年度は、「琉大資料がつなぐあやはし：うるまの今昔」と題し、本学島嶼地域科学研究所、考古学研究室、博物館（風樹館）の展示協力を得ながら、うるま市教育委員会との共催で、うるま市立海の文化資料館にて2024年10月5日から27日まで開催しました。

図書館からは1950～1990年代の本学写真、阿麻和利に関する『おもろさうし』や浮世絵の版画、ノロに関する古写真などを、協力機関からは沖縄各地と台湾のセメント瓦（島嶼地域科学研究所）、津堅貝塚出土遺物（考古学研究室）、うるま市の海に関する博物標本（博物館）を展示しました。

さらに、期間中は関連イベントとして2回のワークショップを開催しました。イベントや展示解説動画は、図書館YouTubeチャンネルにて公開中です。

本展は3,054名の見学者が訪れ、「セメント瓦やジュゴンの展示が印象深かった」ほか100件以上の好意的な感想が寄せられました。

2025年度は豊見城市にて開催予定です。みなさまもぜひお越しください。



出張ミニ展示会「おでかけ貴重書、〇〇へ行く！」を開催

図書館では、2022年度から「おでかけ貴重書、〇〇へ行く！」事業を実施しています。学外企画展とは異なり、コンパクトかつ機動性を重視して実施している本事業では、対面の展示企画とオンラインを併用し、「誰でも」「どこからでも」図書館の文化資源を享受できる環境づくりに取り組んでいます。

2024年度は北中城村と伊是名村で開催し、図書館内でも御後絵（琉球国王の肖像画）のパネル展に合わせた貴重書展示を実施しました。

北中城村では、立村記念日にあわせて出張展示を行い、北中城にまつわる「おもろさうし」と関連資料を展示しました。また、展示内容に絡めて、北中城村教育委員会コラボ動画「[おもろさうしを訪ねて……若松公園／安谷屋グスクへ](#)」を作成し、現在も公開しています。

12月には、図書館ラーニング・コモンズにてパネル展「琉球国王の肖像画とサイン」を開催しました。沖縄県教育庁から提供いただいた尚敬王と尚育王の御後絵の画像データをパネルにし、図書館が所蔵する両国王の花押（サイン）と一緒に展示しました。12月6日におこなった「御後絵トークセッション」の日には、「島津家宛中山王尚敬花押印状」と「琉球王府花押印状 中山王（尚育） 四月六日」の実物を展示し、学外からも多くの方が来館され、イベントは大盛況となりました。「[御後絵トークセッション](#)」のアーカイブ動画も、図書館YouTubeチャンネルにて絶賛公開中です。

1月24日の「琉球国王の肖像画とサイン in 伊是名」では、12月の展示内容を伊是名島へお届けしました。「琉球国王の肖像画とサイン」は、移動展として今後も琉球列島の各地で開催できるよう、関係機関との調整やオファーを進めています。移動展の開催をご希望の機関（自治体、博物館、図書館、学校）のみなさま、ぜひ保存公開係へご相談ください。



開催地	開催日	開催場所	展示資料
北中城村	2024年5月20日	北中城村役場	おもろさうし 一・二・三 仲吉本、おもろさうしの研究 I
琉球大学	2024年12月2日 ～12月25日	本館2階ラーニング・コモンズ	御後絵パネル、島津家宛中山王尚敬花押印状、琉球王府花押印状 中山王（尚育） 四月六日
伊是名村	2025年1月24日	伊是名村産業支援センター	御後絵パネル、島津家宛中山王尚敬花押印状、琉球王府花押印状 中山王（尚育） 四月六日

待ったなし？オープンアクセス義務化とは

2024年2月、内閣府の統合イノベーション推進会議にて「[学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針](#)」が策定されました。この基本方針のなかでは、公的助成を受けた研究は、論文発表後直ちに論文とその根拠データをオープンアクセスにすることが義務として定められています。

オープンアクセスにすること（≒誰でも無償で自由に利用できること）は、ご自身の研究の可視性を高め、被引用の可能性を高めることにつながります。また、大学における研究活動を社会に還元する取組でもあります。琉球大学でも「[琉球大学オープンアクセスポリシー](#)」を策定しており、[琉球大学学術リポジトリ](#)など研究成果のオープンアクセス化をさまざまな形で支援しています。

ここでは基本方針で求められているオープンアクセス義務化や琉球大学学術リポジトリに関して、よくある質問にお答えします。

Q1. 論文や根拠データはすべて公開しなければいけませんか？

A. すべての論文やデータを公開する必要はありません。著作権や個人情報、倫理的な配慮が必要な場合は、公開対象外となります。とくに研究データについては、基本方針では論文投稿時に根拠データとして公開が前提となっているデータのみが対象となっています。

Q2. オープンアクセスにすることとは、出版社にAPC（論文掲載料）は必ず支払う必要があるということですか？

A. APCの支払は必須ではありません。基本方針のなかでは各大学の有する機関リポジトリで論文を公開することが原則とされています。琉球大学でも琉球大学学術リポジトリを運用していますので、こちらに登録していただければ、APCは必ずしも支払う必要はありません。

Q3. リポジトリに論文を登録することは、著作権上の問題などはないのですか？

A. 問題ありません。ほとんどの学術出版社が、著者最終稿（査読を終えた最終段階の原稿）については、機関リポジトリでの公開を認めています。最終的な出版版については、認められていないケースが多いので、著者最終稿は必ずお手元に保管ください。出版社によって、公開可能な版や、論文発表後公開までの猶予期間などが定められています。このような個別の条件の確認は、附属図書館が支援しています。

Q4. どのようなタイミングでリポジトリに登録すればよいですか？

A. 論文が採択・発表された後、速やかに琉球大学学術リポジトリに登録していただくのが原則になります。著作権の確認や公開までの猶予期間がありますので、それぞれの条件に沿って、公開手続きを進めます。リポジトリの登録作業は、研究者データベースに業績登録を行う際に、琉球大学学術リポジトリに「登録する」を選び、公開用のファイルを添付ください。リポジトリ担当（repo@acs.u-ryukyu.ac.jp）にメールでのご連絡でも対応可能です。

このほかにも、Wiley社とTaylor & Francis社については、APCを支出することなく、オープン出版できる支援も行っています。また、APC支出を支援する取組もおこなわれています。詳細は、以下のページでご案内しています。

[附属図書館>オンラインサービス>オープンアクセス](#)

オープンアクセスについて、何かお困りのことなどあれば是非ご相談ください。

参考資料

- [学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針](#)
- 「[学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針](#)」（統合イノベーション戦略推進会議 令和6年2月16日決定）の実施にあたっての具体的方策（令和6年10月8日改正）
- [学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針、及び学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針の実施にあたっての具体的方策に関するFAQ](#)（令和6年10月8日更新）

図書館へ行って学生証アプリを使おう！

琉球大学では、学生サービス向上の一環として学生証のデジタル化が進められ、2024年度からスマホ学生証（学生証アプリ）が導入されました。図書館においても、2024年10月から、これまで使っていたカード型学生証に加え、学生証アプリでも図書館の入退館や資料の貸出ができるようになりました。

学生証アプリの普及とともに、多くの学生さんがスマートフォンを使って入退館する光景が見られるようになってきました。

資料の貸出返却の際には有人カウンターだけでなく、自動貸出返却機でも学生証アプリが使えますので、ぜひご活用ください。



<学生証アプリの使い方>

アプリをインストール後に情報基盤統括センターから発行されたID・パスワードでログイン。QRコードを表示させて、読み取りリーダーにかざせばOK！

入退館の際はゲート右側上部に設置している読み取り機に、貸出の際はカウンターや自動貸出機の近くに設置している読み取り機に、QRコードをかざしてください。

学修支援セミナー「先輩に聴く！」シリーズを開催しました

本館2階ラーニング・commonsにあるラーニング・サポートデスクでは、琉球大学の大学院生TA（ティーチング・アシスタント、以下TA）が、大学での勉強のコツをアドバイスする学修支援を行っています。その一環として、TAによるセミナーを実施しました（対面とYouTubeライブ配信のハイブリッド開催）。

2024年度は、新入生向け履修登録の方法や、教育実習、留学の経験談のような、TAがこれまでの学生生活で得た知見を学部生に向けてお伝えしました。また、大学院生だからこそ伝えられる大学院進学やそれぞれの研究内容に関連する回も開催しました。

全9回のセミナーには延べ252人の参加がありました。参加者からは、「話者の方がご自身の経験も交えながらポイントを教えてくださっていたのが、とても為になりました」「大学院進学のイメージができた」「留学に対して具体的なイメージがもてて良かった」と好意的な感想が多く寄せられました。

開催したセミナーはすべて録画し、学内専用ページで公開しています。セミナーの概要や動画へのリンクは、図書館ウェブサイト「[大学院生TAと図書館職員によるオンラインセミナー](#)」からご覧になれます。参加できなかった、もう一度見たいという内容があれば、ぜひご覧ください。

2025年度もセミナーを企画中です。決まり次第、図書館公式SNS・ウェブサイトでお知らせします。どうぞお楽しみに！

カームダウン・クールダウンスペースを設置しました



図書館では、本館2階玄関近くにカームダウン・クールダウンスペースを設置しました。

この場所は、不安やストレスを感じた際に気持ちを落ち着かせたり、パニックを未然に防ぐために気持ちを静めたりするためのスペースです。

利用を希望する場合に、利用申込みはいりません。スペース前の使用記録簿への記入のみお願いしております。

スペースの前では大声での私語を控えるなど、みなさまもご配慮をお願いいたします。

2025年2月から、より安心して利用できる環境とするため、入り口の衝立を半透明のものに取換え、パーティションの高さを確保するためにスクリーンを追加、ソファに付替え可能なカバーを設置しました。

今後にも必要に応じてご利用いただけますと幸いです。



第18回 琉球大学びぶりお文学賞 選考結果

2024年5月から作品を募集しました「第18回 琉球大学びぶりお文学賞」は10月22日に募集が締め切られ、小説部門に5編、詩部門に13編の応募がありました。11月25日・11月28日の両日に行われた選考の結果、下記のとおり受賞作品を決定しました。

【小説部門】

受賞作（正賞） 該当なし

佳作2編

『虫カゴの中』 富井嫉妬（沖縄国際大学 総合文化学部人間福祉学科4年）

『カーネリアン・サマー』 カサブランカ（沖縄県立芸術大学 美術工芸学部美術学科3年）

【詩部門】

受賞作（正賞）

『継ぎ接ぎ』 富井嫉妬（沖縄国際大学 総合文化学部人間福祉学科4年）

佳作3編

『犬星』 いしかわ（沖縄国際大学 総合文化学部日本文化学科3年）

『破顔』 しもじ（琉球大学 人文社会学部人間社会学科4年）

『私のために』 金城 胡乃実（琉球大学 国際地域創造学部国際地域創造学科3年）

受賞作品をまとめた作品集を発行しました。図書館ウェブサイトでも全文を公開していますので、ぜひご覧ください。

○[バックナンバー 一覧（びぶりお文学賞）](#)



第18回 琉球大学びぶりお文学賞表彰式

本館2階ラーニング・コモンズにて2025年2月19日に表彰式を執り行いました。

表彰式では、石原昌英理事よりお祝いのお言葉をいただきました。続いて、受賞者より作品への想いや執筆時のエピソードを語っていただき、選考委員からは入賞作品に対する講評が述べられました。



びぶりお文学賞受賞者の言葉

【詩部門】 『継ぎ接ぎ』 富井嫉妬

この度は第18回琉球大学びぶりお文学賞詩部門正賞に選出いただきありがとうございます。大学4年生のラストイヤーで目標としていた受賞を果たすことができ、非常に嬉しく思います。

応募の数ヶ月前、大学生活やプライベートな人間関係など様々な面での問題が立て続けに起こってしまいました。それによって創作活動にうまく時間が割けなかったり、学生生活最後の学祭への参加も諦めてしまうなど、何もかもが思い通りにいかなかったような気持ちでした。

「継ぎ接ぎ」という詩は、そんな苦しさをリアルに書き出しています。

学生生活最後の数ヶ月間で、諦めてしまったことがいくつもありました。しかし辛い出来事や苦しい思いを昇華する手段として詩を書くことができたのは幸運でした。

選考委員の方からの選評に、「作者は詩を書いた時点で前に進んでいる」とありました。生きるうえで失敗や後悔、諦めはこれからも絶えずつきまとうと思いますが、時に作品として形に残しながら前に進んでいきたいです。

さいごに、共に詩を書いている講習会の仲間たちと、あたたかい言葉をかけてくださったゼミの先生に感謝申し上げます。

第19回の募集について

「第19回琉球大学びぶりお文学賞」の作品は2025年10月22日まで募集しています（最終日の提出締切は17時まで）。

学生の皆さまの挑戦をお待ちしています。

応募要領など詳しくは図書館ウェブサイトをご確認ください。

[【作品募集】第19回琉球大学びぶりお文学賞](#)

第19回
琉球大学びぶりお文学賞

締切: 2025年10月22日(水) 17時必着
発表: 2025年12月初予定

※応募要領
※募集期間
※募集対象
※募集方法
※応募資格
※応募作品
※審査
※賞状
※お問い合わせ

館内企画展を開催

当館では、多様なテーマの企画展を開催し、学生が当該テーマについて考える機会を提供しています。

2024年度は、学内外の機関と連携し、以下の企画展を開催しました。各企画展では、連携先からご提供いただいたパネル等を活用し、テーマに関連する学内外の取組みや図書館所蔵資料を紹介しました。また、開催に際して当館ウェブサイト内に企画展専用ページを開設し、直接来場できない利用者に向け、動画コンテンツや展示資料情報を配信しました。

No.	形態	企画展名	期間	実施場所
1	主催	新入生歓迎企画展	2024年4月1日（月）～5月30日（木）	本館2階 ラーニング・commons 医学部分館1階 ホール
2	共催	データサイエンス、知って！ （数理・データサイエンス・AI教育推進室およびジェンダー協働推進室との共催）	2024年3月28日（木）～5月9日（木）	本館3階 ホール
3	共催	JICA海外協力隊活動パネル展 （JICA沖縄との共催）	2024年6月4日（火）～6月19日（水）	本館2階 ラーニング・commons
4	共催	良縁マッチングイベント「琉大100人論文2024」（研究企画室との共催）	2024年6月14日（金）～6月26日（水）	医学部分館：6/14-6/19 本館2階 ラーニング・commons：6/21-6/26
5	主催	EU資料展「この夏、文学に触れてみませんか？」	2024年7月2日（火）～7月18日（木）	本館2階 国際資料室
6	主催	図書館の活用法”おさらい”	2024年7月10日（水）～8月8日（木）	本館2階 ラーニング・commons
7	主催	びぶりお文学賞参考図書展示	2024年8月10日（土）～9月30日（月）	本館3階 ホール
8	主催	豊永浩平さんの本棚 （協力：講談社文芸第一出版部）	2024年8月13日（火）～10月31日（木）	本館2階 ラーニング・commons（8/13-9/20） 本館3階 ホール（9/24-10/31）
9	共催	JICA沖縄フォトコンテスト展 （JICA沖縄との共催）	2024年9月2日（月）～9月20日（金）	本館1F 多目的ホール・イベントエリア
10	共催	JICA海外協力隊活動パネル展 2 （JICA沖縄との共催）	2024年9月24日（火）～10月15日（火）	本館1F 多目的ホール・イベントエリア
11	共催	読む・知る・つながる 障がい学生支援室 （障がい学生支援室との共催）	2024年10月1日（火）～10月31日（木）	本館2階 ラーニング・commons
12	共催	令和6年度女性に対する暴力をなくす運動関連パネル展 （沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団、ジェンダー協働推進室、ヒューマンライツセンターとの共催）	2024年11月12日（火）～11月25日（月）	本館3階 ホール
13	主催	琉球国王の肖像画とサイン（花押）	2024年12月2日（月）～12月25日（水）	本館2階 ラーニング・commons

「宮良殿内文庫」が国の重要文化財に指定へ

2025年3月21日に文化庁で開催された文化審議会にて、図書館が所蔵する「宮良殿内文庫（みやらどうんちぶんこ）」（宮良殿内家関係資料）の348点が国の重要文化財に指定される運びとなりました。

「宮良殿内文庫」は、近世の八重山地域において代々頭役（かしらやく：行政区の長）を輩出した宮良家に伝来した資料群です。「宮良殿内（みやらどうんち/めーらどうぬず）」とは、宮良家に対する尊称、もしくはその屋敷のことを指します。八重山の行政に関する文書や首里王府との往復文書のほか、儒教関係の漢籍資料や琉歌集・和歌集など、教養に係る資料も含まれており、八重山の歴史や当時の行政の様子、八重山士族の生活・文化の実態を知ることができます。

本資料群は、1962年に当時の当主である宮良當智氏の「広く研究に役立ててもらいたい」という意向により、図書館へ寄贈されました。1997年には図書館の所蔵資料では初となるデジタル公開を行い、現在稼働中の「琉球・沖縄関係貴重資料デジタルアーカイブ」にて一部資料のデジタル画像を、解説や翻刻文等を付した上で公開しています。

今回の指定を受け、あらためて、デジタルとリアルの両面から、本資料群の保存・公開に励んでいこうという思いです。

▷[図書館ウェブサイトでのお知らせ（関連動画を配信しています）](#)



「琉大図書館Podcast別館」を開始しました

Podcast（ポッドキャスト）とは、インターネットを通して定期的に公開される音声コンテンツや番組の総称です。

図書館では、2024年度から琉球大学附属図書館公式YouTubeチャンネルで「琉大図書館Podcast別館」というシリーズで、Podcast動画を不定期で更新しています。

琉大図書館Podcast別館は、本学学生を対象に、音声を用いて図書館にまつわるいろいろな話を提供し、図書館をもっと身近に感じてもらえるように、図書館のサービスから、ゆるいコンテンツまで様々なトークテーマでお話しています。

ぜひお聞きください。

[「琉球大学Podcast別館」再生リスト](#)

図書館所蔵資料が利用された出版等

書名・展示会等	提供した資料	刊行日
『日本の5民族と文化：民族から解き明かす「日本人のルーツ」．最新研究版』	(OT001) 「琉球人行列図錦絵」	2024年11月28日
JTB時刻表 100巻12号(通巻1187)	「坂元商店 絵葉書アルバム1 17絵葉書／琉球風景 与那原駅」	2024年12月1日
『みんなで学ぶ！首里城復興「おでかけ講座」』	BUII文庫ガラス乾板写真“Castle of the Loo Chooan King” (琉球国王の城)	2024年
『かたりあう沖縄近現代史：沖縄のこれからを引き継ぐための七つのムヌガタイ』	「坂元商店 絵葉書アルバム2 13絵葉書／琉球風景 八重山西表炭鉱」	2025年1月
『カラー化写真で見る沖縄』	「明治期琉球写真帳2 3綾門大道と中山門」「明治期琉球写真帳1 16普天満宮参道」「明治期琉球写真帳1 4勝連城」「明治期琉球写真帳2 13釈奠(せきてん)2」「坂元商店 絵葉書アルバム1 37絵葉書／琉球風景 八幡神社」「明治期琉球写真帳2 12サーター車」「坂元商店 絵葉書アルバム1 28絵葉書／琉球風景 那覇御物城(風月楼)」「坂元商店 絵葉書アルバム1 2絵葉書／沖縄県庁全景」「坂元商店 絵葉書アルバム1 16絵葉書／琉球風景 泊高橋ト電車鉄橋」「琉球舞踊写真解説」「明治期琉球写真帳1 15良家の老婦人」「明治期琉球写真帳2 24ハブ捕り」「明治期琉球写真帳1 19水瓶を頭上運搬する女性たち」「明治期琉球写真帳1 9遊郭の女性達の芸能(那覇)」「坂元商店 絵葉書アルバム2 39絵葉書／琉球風俗 辻遊郭ノ内部」	2025年2月28日

琉球大学附属図書館への支援をお考えの方へ

琉球大学附属図書館では皆様の温かいご支援を募集しております。皆様からのご支援は、図書館における学修支援や地域貢献等の各種事業に活用させていただきます。

当館へのご支援については下記の方法がございます。

皆様のご理解とご支援を賜りますよう、どうぞお願い申し上げます。

①寄附金でのご支援

図書館における学修支援、地域貢献、環境整備等の各種事業推進のため、「琉球大学附属図書館寄附金」へのご協力をお願い致しております。本寄附金は、個人・法人を問わず、ご寄附いただくことが可能です。

詳細▶[琉球大学附属図書館へのご寄附のお願い](#)

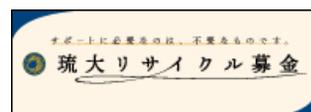


②あなたの不要物でのご支援—琉大リサイクル募金—

読み終えた本や不要になったDVD、ゲームソフトなどの買い取り額が「琉球大学基金」に寄附される「琉大リサイクル募金」へのご協力をお願い致しております。

寄附は図書館支援プロジェクトとして学生用図書の購入や設備の更新など、学修環境の向上のために活用します。

詳細▶[琉大リサイクル募金サイト](#)



図書館日誌（2024年4月1日～2024年9月30日）

年月日	事項
4月1日	2024年度新生歓迎企画展（5月30日まで）
4月3日・4日	セミナー「先輩に聴く！履修登録の方法」（ハイブリッド開催、講師：大学院生TA）
5月9日	第1回琉球大学学術リポジトリ運営委員会（書面会議）
5月13日	第18回琉球大学びぶりお文学賞募集開始
5月15日	第1回附属図書館自己点検・評価委員会（オンライン会議）
5月20日	「おでかけ貴重書、北中城へ行く！」を開催（場所：北中城村役場）
5月30日	セミナー「先輩に聴く！フィールドワークのすすめ」（ハイブリッド開催、講師：大学院生TA）
5月31日	琉球大学オープンアクセスポリシー策定
6月4日	第1回附属図書館沖縄関係資料専門委員会
6月4日	JICA海外協力隊活動パネル展（6月19日まで）
6月10日	琉球舞踊関係資料群贈呈式を開催
6月14日	良縁マッチングイベント「琉大100人論文2024」 （医学部分館：6月14日～6月19日、本館：6月21日～6月26日）
6月17日	第1回附属図書館運営委員会（オンライン会議）
6月19日	第1回附属図書館学術情報基盤資料選定委員会（書面会議）
6月27日	第1回附属図書館医学部分館運営委員会（書面会議）
6月27日	セミナー「先輩に聴く！海外留学のすすめ」（ハイブリッド開催、講師：大学院生TA）
7月2日	セミナー「先輩に聴く！大学院進学のすすめ」（ハイブリッド開催、講師：大学院生TA）
7月2日	EU資料展「この夏、文学に触れてみませんか？」（7月18日まで）
7月10日	企画展「図書館の活用法”おさらい”」（8月8日まで）
8月10日	びぶりお文学賞参考図書展示（9月30日まで）
8月13日	企画展「第67回群像新人文学賞受賞！豊永浩平さんの本棚」（10月31日まで）
9月2日	JICA沖縄フォトコンテスト展（9月20日まで）
9月24日	JICA海外協力隊活動パネル展（10月15日まで）
9月25日	保存公開係が令和6年度国立大学法人琉球大学地域貢献活動表彰で地域貢献表彰を受賞

図書館日誌（2024年10月1日～2025年3月31日）

年月日	事項
10月1日	企画展「読む・知る・つながる 障がい学生支援室」（10月31日まで）
10月5日	令和6年度琉球大学附属図書館企画展「琉大資料がつなぐあやはし：うるまの今昔」（場所：うるま市立海の文化資料館、10月27日まで）
10月10日	第2回琉球大学学術リポジトリ運営委員会（書面会議）
10月16日	第1回琉球大学出版会運営委員会（書面会議）
10月22日	学術データベースWeb of Science講習会（オンライン開催、講師：データベース提供元担当者）
10月22日	第18回琉球大学びぶりお文学賞募集締切
10月23日	第2回附属図書館学術情報基盤資料選定委員会（オンライン会議）
10月29日	第2回附属図書館自己点検・評価委員会（書面会議）
10月31日	セミナー「先輩に聴く！大学で学ぶ物理」（ハイブリッド開催、講師：大学院生TA）
11月12日	令和6年度女性に対する暴力をなくす運動関連パネル展（11月25日まで）
11月14日	第2回附属図書館運営委員会（書面会議）
11月20日	エコクリーンデー
11月25日	第18回琉球大学びぶりお文学賞選考委員会（詩部門）
11月26日	セミナー「先輩に聴く！情報学の魅力」（ハイブリッド開催、講師：大学院生TA）
11月28日	第18回琉球大学びぶりお文学賞選考委員会（小説部門）
12月2日	おでかけ貴重書（移動展）「琉球国王の肖像画とサイン（花押）」（12月25日まで）
12月2日	第3回附属図書館運営委員会（書面会議）
12月3日	第2回琉球大学出版会運営委員会（書面会議）
12月3日	附属図書館防災訓練
12月4日	第18回琉球大学びぶりお文学賞選考結果公表
12月18日	セミナー「先輩に聴く！社会人からの大学院進学」（ハイブリッド開催、講師：大学院生TA）
12月19日	第3回附属図書館学術情報基盤資料選定委員会（書面会議）
1月9日	第2回附属図書館医学部分館運営委員会（書面会議）
1月15日	エルゼビア社契約モデル変更 役員会承認
1月24日	おでかけ貴重書（移動展）「琉球国王の肖像画とサイン in 伊是名」（場所：伊是名村産業支援センター）
1月24日	セミナー「先輩に聴く！教育実習を経験して」（ハイブリッド開催、講師：大学院生TA）
2月5日	第2回附属図書館沖縄関係資料専門委員会（書面会議）
2月14日	第3回附属図書館自己点検・評価委員会（書面会議）
2月14日	第18回琉球大学びぶりお文学賞授賞作品集刊行
2月18日	第3回附属図書館医学部分館運営委員会（書面会議）
2月19日	第18回琉球大学びぶりお文学賞表彰式
3月10日	第4回附属図書館運営委員会（オンライン会議）
3月21日	国の文化審議会で「宮良殿内文庫」を重要文化財に指定するよう文部科学大臣へ答申される

図書館データ集 (2024年度)

※特に記載の無い限り、2025年3月末現在のデータです。

■施設について

	総面積 (㎡)	収容可能冊数 (万冊)	座席数 (席)
本館	9,950	103	872
分館	1,540	13	189

■図書蔵書数 (冊)

本館	和	616,901
	洋	250,544
	計	867,445
医学部分館	和	55,301
	洋	41,387
	計	96,688
全体	和	672,202
	洋	291,931
	計	964,133

■雑誌所蔵タイトル数 (種)

本館	国内	12,221
	国外	5,811
	計	18,032
医学部分館	国内	2,144
	国外	1,739
	計	3,883
全体	国内	14,365
	国外	7,550
	計	21,915

■年間図書受入冊数 (冊)

本館	和	5,407
	洋	387
	計	5,794
医学部分館	和	490
	洋	61
	計	551
全体	和	5,897
	洋	448
	計	6,345

■年間雑誌受入タイトル数 (種)

本館	国内	894
	国外	136
	計	1,030
医学部分館	国内	149
	国外	5
	計	154
全体	国内	1,043
	国外	141
	計	1,184

■年間電子資料購読数

電子ブック (点)	国内	4,806
	国外	3,751
	計	8,557
電子ジャーナル (種)	国内	4
	国外	24,582
	計	24,586

■年間資料購入費 (千円)

図書	29,797
雑誌	19,909
電子ジャーナル・データベース	174,858
計	224,564

■年間開館日数（日）

本館	333
医学部分館	305

※医学部分館の移転作業に伴う休館日：2025年2月13日～3月31日

■年間入館者数（延べ人数）

本館	208,731
医学部分館	34,757

■ILL(図書館間相互貸借) 年間利用数

本館	貸借（冊）	借受	300
		貸借	322
本館	複写（件）	依頼	518
		受付	547
医学部分館	貸借（冊）	借受	1
		貸借	3
	複写（件）	依頼	219
		受付	476

■琉球大学学術リポジトリ総登録件数（件）

登録件数	16,898
------	--------

■奉仕対象者数（人）

本館	7,627
医学部分館	2,977

■年間貸出冊数（点）

本館	65,698
医学部分館	7,074

■図書館職員・TAによる講義等開催状況

開催回数（回）	104
受講者数（人）	3,163

■年間レファレンス件数（件）

本館	781
医学部分館	275

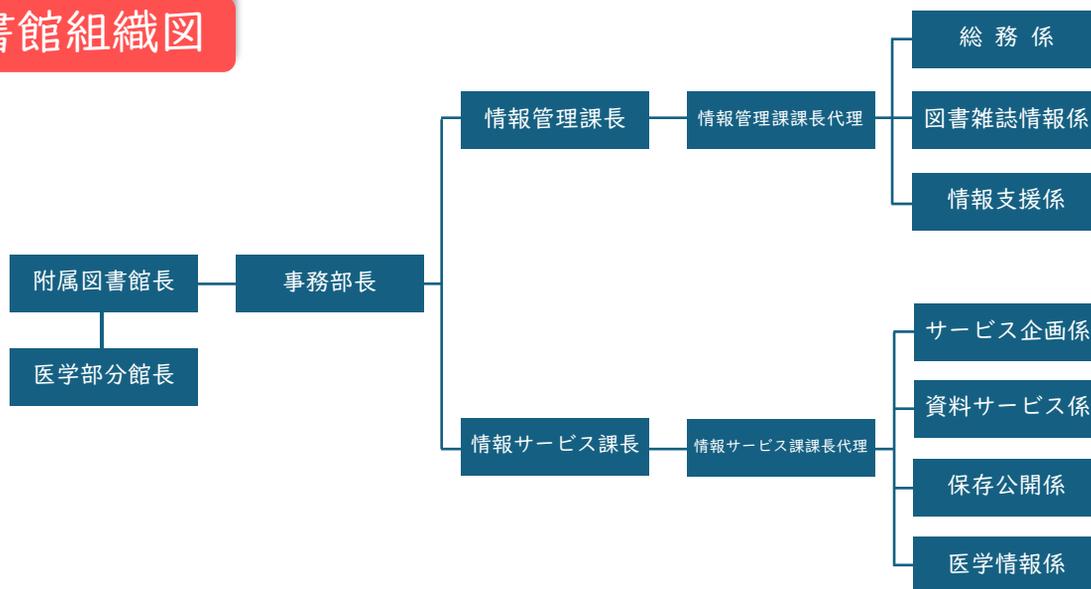
■アクティブ・ラーニングエリア予約利用件数（件）

予約利用件数	199
--------	-----

■ラーニング・サポートデスク相談受付件数（件）

相談受付件数	296
--------	-----

図書館組織図



【奥付】 琉球大学附属図書館報「びぶりお」第58巻（通巻第175号）
発行日：2025年6月
編集・発行：琉球大学附属図書館

〒903-0214 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
TEL：098-895-8161
E-mail：tskikaku@accs.u-ryukyu.ac.jp

*前年度の図書館の活動報告を中心とした内容で、年1回、電子版のみを発行しています。